



豊かな子

創造的な実践力に富む、心豊かで、たくましい子どもの育成

明るく、思いやりのある子
夢に向かって、自ら学ぶ子
身体を鍛え、最後までやりぬく子



体は静かに、頭はフル回転 ～前期後半の始まりにあたり～

実り多き夏休みを終え、学校に子どもたちの明るい笑顔と元気な声が戻ってきました。前期後半、それに続く後期も、どうぞよろしくお願いいたします。

8月27日の「夏休み明け集会」では、2つの新たな試みを行いました。

1つ目は、児童代表の言葉を担当する学年の教室から配信したことです。夏休み前集会後に5年生代表児童が言った「校長室では誰もいなくて話しにくかった」という言葉を受け、今回は発表者がいる3年生を主会場にして、そこからを全校へ届けました。

2つ目は、4～6年生に「講話を聴きながらメモを取り、問いに答える」学習活動を取り入れたことです。子どもたちは真剣に要点をメモし、担任からは「いつも以上に集中して考える姿が見られた」と報告がありました。

講話では、前期前半に各教室の授業を見ていて感じた、静かに聞く態度をほめた上で「体は静かでも、指示待ちにならず、頭はフル回転しているかな？」と問いかけました。そしてメッシ選手が登場するCMを紹介し、「授業を見る『観客』ではなくプレーする『選手』になろう」と呼びかけました。

「選手」になる鍵は「頭の中でのつぶやき」です。「なぜ?」「自分ならこうする」「前に習ったぞ」と心でつぶやくこと、さらにそれを「隣の人に話す・ノートやタブレットに書く」ことも立派な「発表」だと伝えました。

ご家庭でも「今日の授業ではどんな『つぶやき』があった?」など、ぜひお子様の「頭のフル回転」に耳を傾けてみてください。自分で考え、自ら学ぶ姿をご家庭と学校で温かく後押ししていきたいと思ひます。

発表者の3年生2人 夏休み中に何度も練習をしたのでしよう。自分の言葉でしっかり伝えました。



話を聞きながらメモする高学年。プリントには聞き取ったことや、頭の中の「つぶやき」が書かれていました。



生活担当の先生の教室から、学校中心の生活にスイッチを切り替えようという話が全校に配信されました。



「子どもの睡眠の質を高める」講師 杉野伸治氏(カラダコンディショニング THANKS)

お子さんのゲームやメディアの使い方、生活習慣が気になる方は、ぜひ!

9月8日(火)10:05 から、4～6年生児童と全保護者を対象に、上記の講演会を各教室及び2階特活室で行います。杉野氏のお話は私も何度か拝聴しましたが、そのたびに「わが子が小さいうちに聞きたかった」「ぜひ多くの保護者に聞いてほしい」と思っており、今回、講演をお願いしたところ、お引き受けいただきました。たいへん貴重な機会ですので、ぜひご来校ください。(午後は学年懇談会の日です)

4～6年生の保護者はお子さんの教室で、1～3年生の保護者は特活室へお越しください。また子どもへの講演が終わった後、特活室で保護者向けのお話を追加でして下さるとの予定です。